第1回いなべ市GI推進協議会 ヒアリングシート(まとめ)

→「問2」でグリーンインフラでの課題解決のご提案がなかったものでも、グリーンインフラにより解決の可能性が考えられる課題が見られました。

	所属	氏名	1 現在担当する業務の主な課題を教えてください(複数回答可) (市民有識者への設問は「現在あなたが取り組むまちづくり活動、事業等における主な課題を教えてください(複数回答可)」とした。また、三重県にはいなべ市において行われている県の公園事業(北勢中央公園)等で課題と 思われていることは何か」と補足をした。)	2 そのうち、グリーンインフラの考え方を取り入れられる、グリーンインフラの取り組みにより解決が可能そうなものを教えてください(複数回答可)	その他
1	三重県 県土整備部都市政策課 課長	林 幸喜	・公園施設の老朽化 ・多様なニーズに対応した公園づくり ・ポストコロナに対応した公園整備 ・維持管理費用の増		
2	いなべ市 総務部防災課	岡崎 拓哉	・防災に関する業務(防災計画の策定、国民保護、防災行政無線など) ・消防に関する業務(消防団事務、消防水利など)	・防災に関する業務 理由:気温上昇を抑制することで、気象の変化に伴う災害の勃発を抑えられる。 ・消防に関する業務 理由:気温上昇を抑制することで、山火事などを防ぐ。	
3	いなべ市 総務部管財課	齊藤 義喜	・調達:原油高騰による物品の値上り ・建物管理:老朽化による機器の故障、設備の破損が多い。緊急修繕が必要であるが、予算又は発注の縛りにより満足な対応ができない。 ・市有地管理:雑木等の巨大化、枯木による倒木により、近隣家屋に被害を及ぼす可能性がある。予算又は発注の縛りにより満足な対応ができない。	建物管理:旧庁舎等の活用。 市有地管理:市有地等の活用。	
4	いなべ市 都市整備部都市整備課	水谷 智仁	・2つの異なった都市計画区域の運用 ・都市公園(いなべ公園)の施設の老朽化による修繕が増加	いなべ公園の老朽施設の充実化が出来ないか	
5	いなべ市健康こども部児童福祉課	小林 正樹	・母子・父子自立支援員の配置について ・子育て支援センター職員の業務の見直し		
6	いなべ市農林商工部農林課	二宮 正代	・近年多発する集中豪雨により、土砂崩れの発生、水路等の灌漑施設の被災、圃場の崩壊など農作業を行う上で甚大な被害が発生している。 ・森林整備を行うにあたり、個人境が不明確であり、境界の確認作業に時間と経費を要している。 ・耕作者の高齢化や獣害被害により、農地の維持管理の負担が多くなり、耕作放棄地が増える可能性がある。	・荒廃した里山を保全することにより、森林の有する多面的機能を回復させ、地表面の土壌流出の防止、水源涵養機能を向上させることができる。 ・田んぼダムを活用することで、水田からの放流量を抑え、排水路・河川の越流を防ぐことができる。 ・山地付近の獣害被害により耕作できず荒廃した水田をビオトープとして活用し、生物多様性保全を行う。	
7	いなべ市建設部建設課	谷口 利大	・	一部河川工事において、植生用コンクリート積ブロックの使用、魚道や魚巣の設置、ふとんかご工等底張りコンクリートを設置しない工法の採用など、周辺環境に配慮して工事を施工しています。 業務の目的がダムや堤防、道路のようなグレイインフラの推進であり、特に都市部でない地域における道路整備や河川整備は、まずそちらが主となりますが、今後整備が進むにつれてグリーンインフラの活用も取り入れていく必要もあると考えています。	
8	いなべ市 教育委員会生涯学習課	後藤 健宏	・図書館新規利用者の開拓 ・読書推進のための多様なアプローチ方法の実施 ・国指定天然記念物(淡水魚)ネコギギ保護増殖事業での員弁川水系の生息環境の改善及び保全		
9	いなべ市商工会	栗井 晴香	・ペーパーレス化があまりできていないところ。 ・それぞれの仕事でマニュアルがない作業が多いため、覚えていくことが大変な部分があった。	コピー用紙を環境にやさしいものにする。	
10	都市計画審議会委員	辻 清成	・本市は、桑名都計・大安都計・北勢都計と3つの都市計画区域を融資、線引き都計・非線引き用途指定都計・非線引き都計とそれぞれ性格の異なる都市計画区域となっている為、一体的な都市づくりをすすめていくために、都市計画区域の見直しが急務と思われます。 ・2024年度に、東海環状北勢ICが供用開始予定ですが、北勢インターのすぐ横に、にぎわいの森が開設されています。北勢ICにSA(道の駅のように!)を併設して、にぎわいの森をSAの一部として利用できないかは、同じ国土交通省の事業ですが?縦割り事業が問題!	ありません!	<以下追加のご意見> 3 質問 (1)にぎわいの森がオープンしての、利用状況(市内、市外、県外からの誘客数) (2)にぎわいの森6店の現状と課題 (3)ブルーチップファームの状況(ワイン製造は?) 4 提案 GJの実例で、岐阜市の複合施設整備に伴い、文化の森としてかつらの木やせせらぎを配した並木道と広場を整備し市民の多様な活動を支援とありました!(参考にしては)

資料2

	所属	氏名	1 現在担当する業務の主な課題を教えてください(複数回答可) (市民有識者への設問は「現在あなたが取り組むまちづくり活動、事業等における主な課題を教えてください(複数回答可)」とした。また、三重県にはいなべ市において行われている県の公園事業(北勢中央公園)等で課題と 思われていることは何か」と補足をした。)	2 そのうち、グリーンインフラの考え方を取り入れられる、グリーンインフラの取り組みにより解決が可能そうなものを教えてください(複数回答可)	その他
1	1 いなべ市消防団	椎原 未来	・防災啓発活動の拠点がない(資料展示やワークショップなど) ・他活動をしている方々との連携がない、つながりがない(協力体制) ・コロナ禍においては、人を集めてのイベントがなかなかできない事 ・若い子育て世代には関心を持ってもらっているが、年配の方々の防災意識がまだまだ低い事	(例) ・大安中央児童センター → 常設の資料展示やワークショップ、体験、相談などの場として。 外の芝生では火なども使って防災キャンプ。近くに川もあるので、水の防災訓練にも。子どもを 対象。 ・大安に付近 → 防災倉庫として、大安町・員弁町の拠点に。広さを生かして訓練の場として も。地域の方々を対象。 ・里山の保全 → 伐採した木を備蓄薪として保管している団体があるが、伐採作業を地域や学校ごとに受け入れ、各組織で保管していただく。防災ワークショップの場として。(スウェーデントーチを作ろう! 使おう! etc)	
1	2 NPO法人こどもぱれっと 理事	片山 多賀子	いて活動をしてきました。 午前中は未就園児を連れたご家庭の方、午後からは小学生や中学生が毎日のように遊びに来ていました。また、市内外の小学校や保育園、幼稚園などの遠足のスポットとして度々利用されていました。 児童センター老朽化によりいなべ市役所保健センターに移転してきてからも、保健センターに遊びにいらっしゃる方が多くありました。保健センターは以前のように遊べる場所ではないとお伝えすると、他にどこへ行けば遊べるかとの問い合わせが多く、私たちも頭を悩ませました。そこで市内の遊べるスポットをいくつか調べて、「いなべ子育てガイドブック」の巻末についている「子育てマップ」にマーキングをして、問い合わせに備えました。(別資料①②参照)	提案として ・○の建物を自由に遊べるスペースとして残す。(入口など改修は必要) ・△の建物は壁や天井などを取り払いトイレを改修して、備蓄倉庫?のような用途にする ・□の建物は内装を撤去して骨組みを残し、健康遊具などを設置する。また展望台を作り、いなべの自然(鳥や魚や山)の説明パネルを設置する。(別資料③参照) 芝生広場も一輪車や自転車の練習コースなどに整備すると、交通事故の心配もなく安心して利用できると思います。以前SLが展示されていた場所を屋根付きの休憩所にしたら、日差しを遮ったり突然の雨の時に雨宿りもできて快適だと思います。こうすると「○△□」は形を変えて残っていくと思います。ただ、豪雨の時に宇賀川の水量が大幅に増え、危険を感じた時もありました。なので、災害時に避難できるような施設	(提供写真) 松山総合公園 「の建物北側から三 収鉄道方面 事務所北側から大 安庁舎(大安大橋) 方面
1	近鉄レジャーサービス株式会社 営業推進部 課長 (地域活性化起業人)	里中 知之	・国指定天然記念物(淡水魚)ネコギギ保護増殖事業での員弁川水系の生息環境の改善及び保全		